

参政党公認

石井 匡

技術者の
突破力!

57
歳



石井 匡 🔍 検索

特設サイトで
公約をチェック!



参政党

SANSEITO

日本の、日本人のための政治を共に創る

「失われた三十年」と呼ばれる日本経済の停滞は、国内産業の衰退と国民の貧困化を招きました。アメリカや他主要国と比べて日本の賃金は約三十年間横ばいですが、税金や社会保険料は上がり続け、国民の手元のお金は減り続けています。日本の土地や企業も、豊富な資金力を持つ外国資本に奪われ、国の運営も外国勢力の影響を強く受けています。信じられないかも知れませんが、これが現実なのです。このままでは日本が飲み込まれてしまう――。

「失われた三十年」に終止符を打つために、今すぐ政策を転換する必要があります。この危機を前にして、利権や外国勢力に縛られた既存の政治家には変えられない。では、どうするのか？

答えは出ています。国民が政治に我が事として向き合つてくることが必要です。そのために参政党が立ち上がりました。私は三十二年間、技術者としてあらゆる問題を解決する仕事に携わってきました。この経験は、人生における困難をも乗り越える「突破力」として磨き上げられてきたと自負しています。社会が私に与えてくれたこの力を発揮して、子や孫の世代、さらにその先の世代が幸福に暮らせる、希望がもてる日本を創る政治をみなさんと生み出したい。絶対に諦めない、日本の総力をあげてこれからの「輝く未来」を実現するために闘います！

参政党公約2024 **3つの決意と7つの行動**

決意1 奪われる日本の国土と富を護り抜く。

行動1 積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終止符を打つ。

行動2 外国資本による日本の買収と過度な移民受け入れに歯止めをかける。

決意2 失われる日本の食と健康を護り抜く。

行動3 輸入依存から脱却し食料危機への備えを強化。

行動4 ワクチン薬害問題を党をあげて追究し、被害救済申請の負担軽減と審査の迅速化。

決意3 壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。

行動5 日本の国柄と国益を守る国家アイデンティティの確立。

行動6 若者が未来の社会を動かす国へ。16歳からの投票権。

行動7 自民党の憲法改正案に反対し、国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。

石井 匡
プロフィール
1967年8月千葉県市川市生まれ。大和市西鶴間在住25年、男女二人の子を持つ父。大野原サッカーFCコーチを12年務める。拓殖大学大学院機械システム工学専攻。大学院卒業後は祖父が創業した十数名の機械製造業の会社経営に携わり技術営業を務める。現在は外資系部品製造会社にて製品開発・プロジェクト管理に携わる。専門は機械システムエンジニア。愛犬は”はな”、ミニシュナ。

比例代表選挙は

参政党へ